

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 宮城県港湾再生・復興計画(復興基本方針関連(復興)) 事業主体名: 宮城県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	レ
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	レ
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	レ
II. 整備計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	レ
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	レ
⑤目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	レ
2)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	レ
3)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	レ
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1)十分な事業効果が確認されている。	レ
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	レ
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境(事業熟度, 住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
1)事業熟度が十分である。	レ
2)事業に関連する関係者の理解が得られている。	レ
⑧地元の機運(住民, 民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1)地元の多様な主体との連携が図られている。	レ
2)事業実施のための環境整備が図られている。	レ
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	レ